

推薦入学試験

1. 推薦入学試験の種類と出願できる学部・学科及び募集人員

学部・学科	指定校制	公募制総合	公募制指定スポーツ・ 公募制課外活動		自己推薦		学科計
			A日程	B日程	A日程	B日程	
人文学部人間科学科	34名	20名	8名		-	-	62名
人文学部英語英米文学科	15名	6名	4名		-	-	25名
人文学部臨床心理学科	5名	15名	-		-	-	20名
人文学部こども発達学科	5名	10名	3名		-	-	18名
法学部法律学科	40名	10名	10名		7名	3名	70名
経済学部経済学科	30名	10名	15名		-	-	55名
経営学部会計ファイナンス学科	15名	2名	3名		3名	2名	25名
経営学部経営学科	30名	10名	11名		6名	3名	60名
合計	174名	83名	54名		16名	8名	335名

(注1) 募集人員は概数である。

2. 出願資格・推薦人数・選考方法

種類	出願資格	推薦人数	選考方法						
指定校制	<p>人文学部人間科学科 人文学部英語英米文学科 人文学部臨床心理学科 人文学部こども発達学科 法学部法律学科 経済学部経済学科 経営学部会計ファイナンス学科 経営学部経営学科</p> <p>本学が指定する高等学校を2016(平成28)年3月卒業見込みの者で、本学指定の学科を第1志望とし、出身高等学校長が推薦する者。 なお、詳細は指定校の学校長宛に通知する。</p>	該当校へ指定する人数	書類審査 面接						
公募制総合	<p>全学科対象</p> <p>高等学校を2016(平成28)年3月卒業見込みの者及び高等学校を卒業の者で、本学を第1志望とし、次のいずれかに該当し、出身高等学校長の推薦がある者。 (1) 高等学校における全体の評定平均値が3.5以上で、人物が優れている者。 (2) 高等学校における全体の評定平均値が3.2以上で、人物が優れており、高等学校在学中に課外活動(生徒会活動、部活動、資格取得、ボランティア活動等)の分野において積極的に活動し、優れた能力・成果を発揮した個性豊かな人物で、入学後もその能力を十分に生かし得る者。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>学部</th> <th>学科</th> <th>推薦人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全学部</td> <td>全学科</td> <td>制限なし</td> </tr> </tbody> </table> <p>1校あたりの人数制限なし</p>	学部	学科	推薦人数	全学部	全学科	制限なし	<p>1. 書類審査：80点 注1. 調査書：35点 (全体の評定平均値×7) 注2. 課外活動：45点</p> <p>2. 小論文又は課題文等：80点 注1. 人間、臨床、こ発は小論文で採点 注2. 英米は事前提示型課題文で採点 注3. 法律、経済、会計、経営は課題文で採点</p> <p>3. 面接：40点 合計：200点満点</p>
学部	学科	推薦人数							
全学部	全学科	制限なし							
	<p>※公募制総合では、「成績優秀者奨学金」の導入により、各学科においてそれぞれ、総合点の得点率が90%以上(合計180点)の者は1年次授業料(教育充実費は除く)の年額を免除、80%以上90%未満(合計160点以上180点未満)の者は1年次の授業料(教育充実費は除く)の前期分を免除します。 ※この制度は、推薦入試では、公募制総合及び指定校の出願者のみが対象となります。</p>								

(次頁に続く)

(前頁より続く)

種類	出 願 資 格	推 薦 人 数	選 考 方 法												
公 募 制 指 定 ス ポ ー ツ	臨床心理学科を除く全学科	1校あたりの人数制限なし	書類審査 面 接												
	<p>高等学校を2016(平成28)年3月卒業見込みの者及び高等学校を卒業の者で、本学を第1志望とし、次のいずれかの該当者で出身高等学校長の推薦がある者。</p> <p>(1) 高等学校における全体の評定平均値が3.0以上ある者。</p> <p>(2) 高等学校3年次の1学期、もしくは前期における全体評定が3.2以上ある者。</p> <p>■事前応募条件</p> <p>(1) 入学後、当該クラブ活動を継続する意志を持つ者。</p> <p>(2) 本学当該クラブ顧問の推薦を受けた者。</p> <p>※出願に先立って、競技能力に関する確認を行うのでA日程で応募する者は8月末日までに、B日程で応募する者は1月末日までに所属する高等学校の進路指導教諭またはクラブ顧問を通して入試課に問い合わせてください。</p> <p>●指定種目(12種目)</p> <p>アメリカンフットボール、サッカー、バスケットボール、ソフトテニス、硬式野球、ラグビー(以上男子)、チアリーディング(以上女子)、陸上競技、スキー、弓道、カーリング、自転車(以上男子・女子)</p>														
公 募 制 課 外 活 動	臨床心理学科を除く全学科	1校あたりの人数制限なし	課外活動歴：70点 面接点：30点 (課題文を含む) 合計：100点満点												
	<p>高等学校を2016(平成28)年3月卒業見込みの者及び高等学校を卒業の者で、本学を第1志望とし、次のいずれかの該当者で出身高等学校長の推薦がある者。</p> <p>(1) 高等学校における全体の評定平均値が3.0以上ある者。</p> <p>(2) 高等学校3年次の1学期、もしくは前期における全体評定が3.2以上ある者。</p> <p>■スポーツ活動に優れた者</p> <p>(1) 課外活動を積極的に取り組み、都道府県大会に次ぐ地区大会に入賞以上の優れた成果をおさめた個性豊かな者。</p> <p>(2) 活動種目は問わない。</p> <p>■文化・芸術活動に優れた者</p> <p>(1) 課外活動を積極的に取り組み、コンクール・コンテストなどの成績のほか、客観的にその活動が顕著である個性豊かな者。</p> <p>(2) 高等学校文化連盟の活動によらないものも含む。</p> <p>■ボランティア活動に優れた者</p> <p>(1) ボランティア活動に1年以上継続的に参画し、優れた成果を残し表彰された者、又はその活動によって涵養されたリーダーシップ等を発揮し他の範たる実績をあげた、個性豊かで行動力のある者。</p> <p>(2) (1)の活動を主宰する団体によって具体的に証明される者。</p>														
自 己 推 薦	法律学科、会計ファイナンス学科、経営学科	<table border="1"> <thead> <tr> <th>学部</th> <th>学科</th> <th>推薦人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>法学部</td> <td>法律学科</td> <td>制限なし</td> </tr> <tr> <td>経営学部</td> <td>会計ファイナンス学科</td> <td>制限なし</td> </tr> <tr> <td>経営学部</td> <td>経営学科</td> <td>制限なし</td> </tr> </tbody> </table>	学部	学科	推薦人数	法学部	法律学科	制限なし	経営学部	会計ファイナンス学科	制限なし	経営学部	経営学科	制限なし	書類審査：30点 (自己推薦書) 面 接：70点 (課題作成含) 合計：100点満点
	学部		学科	推薦人数											
法学部	法律学科	制限なし													
経営学部	会計ファイナンス学科	制限なし													
経営学部	経営学科	制限なし													
<p>高等学校を2016(平成28)年3月卒業見込みの者及び高等学校を卒業の者で、本学を第1志望とする者。ただし、出身高等学校長の推薦は必要としない。</p> <p>なお、高等学校における全体の評定平均値は問わないが、出願時に高等学校の調査書を要する。</p>															

3. 出願期間・試験日・試験場など

種類 / 学部・学科	出願期間	試験日	試験場	合格発表日	入学手続締切日
指定校制 / 公募制総合・公募制課外活動 A・スポーツA・公募制総合・公募制課外	人文学部人間科学科 人文学部英語英米文学科 人文学部臨床心理学科 ※1 人文学部こども発達学科	11月2日(月)～ 郵送 11月11日(水) 消印有効 持参 11月12日(木) 17時	11月28日(土) 11月29日(日)	本学森青	12月11日(金) 1月21日(木)
	法学部法律学科 経済学部経済学科 経営学部会計ファイナンス学科 経営学部経営学科				
自己推薦 A	法学部法律学科 経営学部会計ファイナンス学科 経営学部経営学科	12月7日(月)～ 郵送 12月12日(土) 消印有効 持参 12月14日(月) 17時	12月19日(土)	本学	1月8日(金) 1月28日(木)
公募制指定スポーツB・公募制課外活動B・自己推薦 B(法律・経営・会計のみ)	人文学部人間科学科 人文学部英語英米文学科 人文学部こども発達学科 法学部法律学科 経済学部経済学科 経営学部会計ファイナンス学科 経営学部経営学科	2月8日(月)～ 郵送 2月27日(土) 消印有効 持参 2月29日(月) 17時	3月8日(火)	本学旭川青森	3月18日(金) 3月25日(金)

(注1) 本学の推薦入試は専願制なので他大学・他学科との併願出願はできない。

(注2) ※1印の学科は公募制指定スポーツ及び公募制課外活動を除く。

4. 試験科目・試験時間

種類 / 学科	試験科目	試験時間	
指定校制 / 全学科 (成績優秀者奨学金選考希望者除く)	面接(10分程度)	10:00～	
公募制総合 指定校制 (成績優秀者奨学金選考希望者含む)	人間科学科 英語英米文学科 臨床心理学科 こども発達学科	小論文等(60分) 面接(15分程度)	10:00～11:00 12:00～
	法律学科 経済学科 会計ファイナンス学科 経営学科	面接(15分程度)	10:00～
公募制指定スポーツ・公募制課外活動 / 臨床心理学科を除く全学科	面接(10分程度)	10:00～	
自己推薦	法律学科 会計ファイナンス学科 経営学科	面接(20分程度)	10:00～

(注) 1. 公募制総合の法律学科，経済学科，会計ファイナンス学科，経営学科の課題文（本学所定用紙）及び公募制課外活動の課題文（本学所定用紙）のテーマは，入学試験要項6頁を参照のうえ，出願時に志願票と一緒に提出する。英語英米文学科は事前に提示されたテーマにしたがい（6頁参照）当日作成する。

2. 自己推薦の法律学科，会計ファイナンス学科，経営学科の自己推薦書（本学所定用紙）は，出願時に志願票と一緒に提出する。また，課題（本学所定用紙）のテーマは入学試験要項7頁を参照のうえ，出願時に他の書類と一緒に提出する。

5. 出願手続

(1) 出願書類 (○印の書類を提出すること)

種類 出願書類	指 定 校	指 定 校 <small>(成績優秀者奨学金希望者)</small>	公 募 制 総 合	公 募 制 指 定 ス ポ ー ツ	公 募 制 課 外 活 動			自 己 推 薦	注 意 事 項
					に ス ポ ー ツ 活 動 に 優 れた 者	文 化 ・ 芸 術 活 動 に 優 れた 者	ボ ラ ン テ ィ ア 活 動 に 優 れた 者		
入 学 志 願 票	○	○	○	○	○	○	○	○	本学所定の用紙 (志願票(A)~(D)を使用し, 「入学志願票記入上の注意 (26頁)」に従って記入のこと。 ※受験票 (D票) には332円分の切手を所定の位置に貼付すること。
調 査 書	○	○	○	○	○	○	○	○	出身高等学校の所定の用紙を用い, 学校長が証明し厳封したもの (出願3カ月以内の証明のもの)。
推 薦 書	-	-	○	-	○	○	○	-	本学所定の用紙, 様式1号 (巻末) に高等学校で記入し, 厳封したもの。 公募制総合で, 課外活動の特記事項欄に資格に関する事項を記入した場合は, 資格を証明する書類 (証明書, 賞状等) の写し (A4サイズ) を添付すること。 (競技の場合, プログラム又は賞状の写し)
	○	○	-	○	-	-	-	-	高等学校に送付している本学指定用紙に, 高等学校が記入し厳封したもの。
志 望 理 由 書	-	-	○	-	○	○	○	-	本学所定の用紙, 様式3号 (巻末) に出願者が自筆で記入したもの。
	○	○	-	○	-	-	-	-	高等学校に送付している本学指定用紙に, 出願者が自筆で記入したもの。
課 外 活 動 記 録 書	-	-	-	-	○	○	○	-	本学所定の用紙, 様式2号 (巻末) に高等学校で記入し, 厳封したもの。 当該大会等に出場したことを証明する次の書類を添付すること。 (1) 出願者名を記載した大会プログラムの写し。 (2) 入賞者の場合は, それを証明する書類 (賞状, 新聞等) の写し。 ※添付書類は, できるだけA4サイズで提出すること。
自 己 推 薦 文 提 出 書	-	-	-	-	-	-	-	○ 注2	本学所定の用紙, 様式4号① (巻末) に出願者が自筆で記入したもの。
課 題 文 提 出 書	-	○ 注3	○ 注1	-	○	○	○	○ 注2	課題文提出書は公募制総合 (法律学科, 経済学科, 会計ファイナンス学科, 経営学科), 公募制課外活動 (指定スポーツを除く) 及び自己推薦でのみ使用する。本学所定の用紙 (公募制総合及び公募制課外活動は様式4号①を使用, 自己推薦は様式4号②を使用) に出願者が自筆で記入したもの。
自 己 紹 介 書	-	-	-	-	-	-	-	○	本学所定の用紙, 様式5号 (巻末) に出願者が自筆で記入したもの。
写 真	○	○	○	○	○	○	○	○	1枚 (写真の裏面に氏名を記入し, 志願票の副票(C)の所定欄にのり付けすること)。 最近3カ月以内撮影のもので, 正面・上半身・脱帽, 縦3cm横3cm。 (不鮮明なものは不可, カラー, 白黒どちらでも可)

- (注1) 公募制総合の法律学科, 経済学科, 会計ファイナンス学科, 経営学科の課題文 (本学所定用紙) 及び公募制課外活動の課題文 (本学所定用紙) のテーマは, 6頁を参照の上, 出願時に志願票と一緒に提出する。英語英米文学科は事前に提示されたテーマ (6頁参照) にしたがって, 当日作成する。
- (注2) 自己推薦の法律学科, 会計ファイナンス学科, 経営学科の自己推薦文・課題文 (本学所定用紙) は, 7頁を参照の上, 出願時に志願票と一緒に提出する。
- (注3) 指定校のうち成績優秀者奨学金の選考希望者で, 法律, 経済, 会計ファイナンス, 経営学科に出願する者は, 課題文を提出する。

※推薦入試に出願する者で「身体に障がい等がある者」は, 受験にあたり特別な措置を必要とする場合があるため, 出願する前 (10月16日金まで) に必ず本学入試課まで申し出ること。状況によっては, 来学または資料等の提出を求める場合がある。詳細については24頁を参照のこと。

小論文・課題文のテーマについて

〈公募制総合・指定校制（成績優秀者奨学金選考希望者含む）〉

公募制総合の小論文・課題文テーマは以下の通りです。

（英語英米文学科，法律学科，経済学科，会計ファイナンス学科，経営学科）

学 科	テ ー マ
英語英米文学科 (事前提示型小論文)	次のテーマについて，1,000字以内で述べてください。(提出は不要です。試験当日に試験会場で書きます。持ち込み不可) 英語英米文学科のアドミッション・ポリシーに、『英米の文学・文化・言語を探究し，地域・国際社会に貢献しようとする方』とあります。それでは，あなたは英語英米文学科で何を勉強し，その勉強成果をどのように活かして『地域・国際社会に貢献』したいと考えますか。具体的に述べてください。
法 律 学 科 (課 題 文)	次のテーマについて，800字以上1,000字以内で述べてください。 死刑制度をめぐるっては，それを存続させるか廃止するか，存続させる場合に改善すべき点はないか，廃止する場合に考えるべき点は何か，などについて長い間議論されています。死刑制度について議論されている内容を調べ，その上であなたの考えを述べてください。
経 済 学 科 (課 題 文)	次のテーマについて，1,000字以内で述べてください。 ごみ・廃棄物をめぐる様々な問題の中から一つを取上げ，その問題の解決に向けて一般の家庭でも手軽に取り組むことのできる対策を考案し，その対策の取り組みやすさ，効果，普及のための課題について説明してください。問題を一気に解決するような“秘策”である必要はありません。少しでも状況の改善に役立ちそうなことならなんでも結構です。
会計ファイナンス学科 (課 題 文)	次のテーマについて，1,000字以内で述べてください。 「都市銀行・地方銀行」と「信用金庫・信用組合」には，どのような違いがあるのでしょうか？その違いを説明した上で，北海道の金融機関は北海道の経済，企業，人々の発展にどのような役割を果たして行くべきなのかを論述してください。なお，書籍，新聞，インターネットなどから情報収集することになりますが，その出所（書籍であれば著者名とタイトル，インターネットであればURL (http)，新聞であれば紙名と日付)を本文中に記述してください。
経 営 学 科 (課 題 文)	次のテーマについて，1,000字以内で述べてください。 国内外を問わず，大手企業の経営者を1人選び，その経営者が非常に優れていると思われる取り組みや考え方を3つ説明してください。最後にその経営について，あなたの意見を必ず述べてください。なお，書籍を必ず1冊は使い，著者名と本のタイトルを本文中に記述してください。

〈公募制課外活動〉

公募制課外活動の課題文テーマは以下の通りです。

（人間科学科，英語英米文学科，こども発達学科，法律学科，経済学科，会計ファイナンス学科，経営学科）

学 科	テ ー マ
公募制課外活動 臨床心理学科を除く全学科 ■スポーツ活動に優れた者 ■文化・芸術活動に優れた者 ■ボランティア活動に優れた者	次のテーマについて，スポーツ及び文化・芸術に優れた者は1,000字以内で，社会公益活動に優れた者は2,000字程度で述べてください。 これまでの課外活動を通して，あなたはどのように成長したか，そして，これからどのように成長したいか，述べてください。

自己推薦について

自己推薦入試については①自己推薦文提出書（様式4号①・巻末）及び②課題文提出書（様式4号②・巻末）を自筆の上作成し、出願書類と一緒に提出してください。

① 自己推薦文の作成

学 科	記 載 内 容
法 律 学 科 会 計 ファイナンス学科 経 営 学 科	自己PR並びに本学当該学科入学への意気込みについて1,200字以内で記入してください。
	自己PRの具体例 <ul style="list-style-type: none"> ○これまでの生き方、これからの生き方について ○これまでの人生において、最も情熱を傾けて取り組んだことについて ○本学科に入学して積極的に学びたいこと ○本学科の学習を通じて取りたい資格について ○趣味や特技 ○就業経験（アルバイト経験を含む）を通じて学んだこと ○これまでの経験したボランティア活動、社会貢献活動について ○これまでに関わった各種イベントの企画、立案、運営について ○留学生との交流や海外留学等の国際交流体験について ○文化、芸術、スポーツ分野で活動した経験について ○これまでに取得した資格について ○集团的活動において自分が果たした役割について
	なお、自己PR用に写真、作品、賞状、証明書などを添えることが出来ます。但し、提出したこれらのものは返却できませんので、必要によりコピーにて提出してください。

② 課題文の作成

学 科	記 載 内 容
法 律 学 科	指定した期間（A日程：9月1日から11月30日まで、B日程：11月1日から1月31日まで）の新聞に掲載される社説のなかで、自分が興味を持ったものを一つ選び、800字程度で、そこで取上げられている事件や出来事の内容、社説が主張していること、その社説に対する自分の意見を書いてください。
会 計 ファイナンス学科	以下の(1)と(2)の課題をいずれも提出してください。 (1) 金融機関にはさまざまな種類があります。①日本全国や世界中に展開している銀行、②営業地域がある地域に限定された銀行、③より狭い地域を営業基盤とする信用金庫などに分類されます。①②③の顧客の違いについて調べて、400字以内でまとめて下さい。 (2) あなたの居住する地域で営業している銀行や信用金庫などの金融機関をひとつ取りあげ、その金融機関のホームページなどを調べて、どのような営業活動や地域経済への貢献を果たしているのか、その概要を800字以内でまとめて下さい。なお、課題文作成において資料などが必要であれば別に添付しても構いません。
経 営 学 科	以下の(1)と(2)の課題をいずれも提出してください。 (1) 経営学部ホームページ (http://sgu-keiei.webone.ne.jp/) に掲載されているフィールド実践報告書やフィールド実践に関連した記事を読んで、あなたの関心のあるグループをひとつ選び、その概要を400字以内でまとめて下さい。 (2) (1)で選んだグループの報告書や記事を読み、そのグループを選んだ理由とあなたの将来の進路などの興味・関心との関連性について800字以内でまとめて下さい。なお、課題文作成において資料などが必要であれば別に添付しても構いません。

※会計ファイナンス学科及び経営学科は、課題文を作成する際に、課題文提出書（様式4号②）の使用の用紙に課題(1)〈400字以内〉と課題(2)〈800字以内〉を順番に記入し、課題(1)と課題(2)の間は必ず1行あけて作成すること。

(2) 入学検定料 30,000円

- ① 入学検定料を所定の「払込取扱票用紙」を用い、最寄りの郵便局より払込むこと。
- ② 「振替払込受付証明書（お客さま用）」を志願票（B票）に貼付すること。
「振替払込請求書兼受領証」と間違えないように注意すること。
- ③ 「振替払込請求書兼受領証」（本人保管）をもって領収書に代える。

(3) 出願方法

- ① 出願は所定の期日まで郵送または持参とする。
- ② 本学所定の出願用封筒を使用し、必ず速達書留便とすること。
- ③ 出願書類は出願期間内の**必着**とする。

(4) 願書送付先

札幌学院大学入試課

〒069-8555 北海道江別市文京台11番地 ☎(011)386-8111(代)

(5) 出願上の注意および受験上の注意

出願上の注意および受験上の注意については23頁、24頁に記載があるので必読のこと。

6. 合格発表

合格発表当日は、本学掲示場にて、合格者の受験番号を発表する。

- (1) 合格者には、発表と同時に合格通知書および入学手続き書類を郵送する。
- (2) 合格に関しては、合格者のみに通知しており、電話等での問い合わせには応じない。また、合格者氏名の報道機関への提供も行わない。

なお、本学ホームページでは、正式な合格発表ではありませんが、合格者の受験番号を掲載する予定です。

7. 出身高等学校への「入試情報」提供の取り扱い

- (1) 趣 旨：高等学校における進路指導上の参考資料として、入学試験に関わる情報は、高等学校から要望されています。その要望に応えるため、本学では受験生の意思を尊重した上で同意を得た方に限り、入試情報（受験番号、氏名、受験学科、入試制度、可否結果）を出身高等学校に通知します。
- (2) 実施方法：志願票（A票）の中に「出身高校への情報提供承諾確認欄」を設け、承諾される方は、当該試験の合格発表日以降に、その方の出身高等学校へ入試情報（受験番号、氏名、受験学科、入試制度、可否結果）を通知します。（※ただし、指定校、公募制総合、公募制指定スポーツ、公募制課外活動で受験された方は、学校長の推薦により出願されている関係上可否結果については通知させていただきます。）情報提供に承諾される方は特にチェックの必要はありません。承諾しない場合のみチェックを入れて頂き、承諾しないとチェックされた方については、入試情報（受験番号、氏名、受験学科、入試制度、可否結果）の提供は一切しません。

8. 入 学 手 続

(1) 入学手續締切日までに、入学手續時納入金（入学金，前期授業料，教育充実費，諸費用）を一括納入し，入学手續書類を提出すること。

なお，詳細については，合格者に交付する手續要項に記載する。

(2) 入学手續締切日までに入学手續を完了しない者の入学は認めない。

※入学手續締切日は4頁を参照のこと。

9. 受験結果（成績開示）に関する取り扱い

受験者本人が成績開示を求めたい場合は，全ての入学試験が終了した後，以下の期間内において，本学入試課で受付を行いますので，希望者は電話にてお申し出ください。

■受付期間：2016年4月1日(金)～2016年4月11日(月)

※上記の期間で土日祝祭日を除く平日の9時から17時まで

■成績通知：5月上旬

■受 付 先：本学入試課（011-386-8111）